

財研出版を応援してくださる皆様へ大切なお知らせです

これまで財研出版に対し、多くの皆様からご支援とご愛顧を賜り、心より感謝申し上げます。財研出版代表、シンでございます。

この度、財研出版の大切な仲間たちが、新たなステップに進むため財研出版を離れることとなりましたことをお知らせに参りました。

ももさん（共同代表）が3月8日をもって、mihanaさん（漫画家）、こころさん（配送担当）が3月末日をもって、芽吹いたクリエイティブへの意欲をもとに新たなステージへと向かうため、財研出版を離れることとなりました。

3人は今後、個別の創作活動へとシフトしていくこととなります。

この3人とは、旧・財源研究室が「財研出版」という同人サークルとして再スタートしてからの約1年にわたり、創作同人活動を一緒にさせていただいておりました。

多くの方にご支持いただいた『日本経済を解説するヤンキー』『薔薇ジャムの作り方』『資本主義と戦うギャル』出版や、楽しい同人即売会参加活動などなど……

代表者として至らない点ばかりだったと思います。申し訳ありませんでした。それでも良き思い出を沢山いただきましたこと、ここまで一緒にさせていただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

3人が財研出版から離れる事になること大変残念ではありますが、新たな舞台でそれぞれの創作活動を続けていく大切な仲間たちにエールを送りたいと思います。

財研出版を応援してくださっている皆様にもぜひとも、引き続き応援いただければ幸いに存じます。

なお、「財研出版」という同人サークルの今後については、関係各所と協議中でございます。今後の動きについては改めてこちらで発表をさせていただく予定です。

お待たせしてしまい恐れ入りますが、どうぞよろしくお願ひします。

このお知らせについて、何かご質問やお問い合わせがございましたら、お気軽にご連絡ください。

引き続きのご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

【mihana さんの経世済民（経済）漫画についての今後】

財研出版から発行させていただいておりました『日本経済を解説するヤンキー』『資本主義と戦うギャル』の著者である mihana さんの漫画について、今後の販売体制などのご説明をいたします。

mihana さん自身への創作活動に関するお問い合わせが増えている状況を鑑み、クライアント陣が見やすいよう、漫画の Pixiv 掲載移行作業をしていっしょいます。

くわえて、現在 mihana 公式 WEB サイト作成などの準備も進めておられます。

つきましては、「財研出版と mihana さんどちらに問い合わせるべきか」といった混乱を避けるため、財研出版 WEB サイトから漫画原稿を取り下げ、mihana さんの公式サイト（※後に Pixiv も紐づけ予定）への一本化をはかることにいたしました。

これに伴い、財研出版発行名義での『日本経済を解説するヤンキー』『資本主義と戦うギャル』の2作品は現在の在庫限りで販売を終了とし、今後同じ形での再版（再印刷・増刷）はいたしません。

ただし、

「世界の皆様へ作品を届け、少しでも多くの方々に経世済民（経済）について興味を持ってもらいたい」

という mihana さんたっての希望を叶えるため、同人誌編集・出版を手掛けるあだん堂（代表 ゆき）に委託協力をいただき、AmazonPOD（プリントオンデマンド）でのみ販売を継続する予定です。

当分はメロンブックス、その他の販売委託先店舗、イベントなどで販売をいたしますが、在庫が無くなり次第終了となります。

その後は、こちらの AmazonPOD のご利用をご検討いただければ幸いです。

たけおとりオの新たな物語がスタートします！

これからも皆様の熱いご声援をよろしくお願い致します！

2024年3月●日 財研出版代表 シン 拝

◆mihana さんより皆様へメッセージ

Mihana です。日頃から財研出版を応援してくださっている読者の皆様、本当にありがとうございます。

私は、日本経済に関して様々な疑問を持ったことがきっかけで、2022 年から「日本経済を解説するヤンキー」を描き始めました。

最初は細々と漫画を書いておりますが、財源研究室（現・財研出版）さんにお声がけいただいたことで、多くの人に私の活動を知っていただくことができました。それからも財研出版さんが主導して、「日本経済を解説するヤンキー」「資本主義と戦うギャル」の書籍化、同人イベントへの出展及びその準備、素敵な対談の実現、政治に携わる方々への働きかけ等、私ひとりでは到底なしえなかったことを沢山実現いただきました。私が尊敬し信頼している方々に寄稿をいただいた「日本経済を解説するヤンキー」「資本主義と戦うギャル」の漫画本は、私の一生の宝物です。関わっていただいた皆さんに心から感謝しています。

他方で、本が各所でご好評をいただく中、販路拡大に伴い、配送を担当して下さるころさんに過度な負担がかかってしまうことになりました。この状態に気づくことが私自身気づくのが遅れてしまって、ころさんには本当に申し訳なかったのですが、今の状態で続けるのは困難と判断し、財研出版から離れ Mihana 個人で活動していくことに決めました。（なお、これに伴い、個人の Booth での販売を取りやめることとなりました。ご了承ください。）

今後は、X や Pixiv を中心に活動していきたいと思っていますので、よければフォローくださいませ。「日本経済を解説するヤンキー」「資本主義と戦うギャル」についてもまだまだ書きたいネタがあるので、たけおとりオの今後もぜひ楽しみにいただければと思います。同人イベントにも、Mihana 個人として、マイペースに参加していく予定です。

今まで本当にありがとうございました。

「財研出版」の活動を通じて出会えた人々との絆を大切にしながら、今後も元気に活動していきたいと思えます。

2024 年 3 月 23 日

Mihana

◆ももさんより皆様へメッセージ

「大切なものはお金じゃなかった」 経世済民

では、お金ではなく大切なものはなんなのか？ 人、命、愛、夢、希望、仲間…
出てくる言葉は人それぞれだと思います。そして同じ言葉であっても、人それぞれにその言葉の意味や認識は異なり、違う…人それぞれの世界がある。

もしたくさんの大切なものの中から一つ、と言われたら、わたしはそれは「ころ」ではないかと思っています。

「ころ」あつての人。人の身体は「ころ」の器であつて、「ころ」がなければ人は人ではなく、人の形をした生き物ではないか、と思うのです。

「国の本当の財源は今を生きるあなたのこと」と書かれたチラシを発行・配布する「財源研究室」の活動から、財源サブカル分室として2022年の冬コミに「シン・財源はあなたです。」を発行したことをきっかけに2023年4月から「同人サークル 財研出版」として出発したこのサークル活動。

数ヶ月の間にminahaさんの「日本経済を解説するヤンキー」「資本主義と闘うギャル」という2冊の素晴らしい本が出版できたことは奇跡だと思います。編集のあだん堂さん、ありがとうございます。まさしく熱い！ 純粋な熱意のほとばしる愛の結晶です。経世済民…みんなのしあわせを願うmihanaさんの情熱が込められた本です。

この1年の間、わたしは共同代表として「ゆるく楽しい“同人サークル 財研出版”を盛り上げるべく活動させて頂きました。コミケ、コミティア、文学フリマでの売り子経験、出展者の皆さんの情熱の結晶である作品の数々を見て、これは生半可ではダメで、徹底的な愛を表現する世界だなと感じました。

作家として作品を作るということに改めて、楽しくと同時に、ある意味ストイックに取り組まなければならないなと思いました。その思いが湧いてくるのと同時に、財研出版の大切な「心」であり心臓であるころさんの状況を知り、わたしは共同代表は辞めなければならないと悟りました。

2024年3月13日にわたしのX、Facebook、ブログで共同代表を降りたご報告をさせて頂きました。

わたしは今自らの手で「お金は食べられない」を出版するべく準備を進めています。ネットでの公開と販売・毎月25日に開催しています「アモヨコ古本喫茶」（京都市上京区）や文学フリマなどに出展できたらいいなと考えています。

この1年間楽しく活動ができましたことを感謝しています。
「財研出版」を通して出会ってくださった皆様とのお縁を大切に
これからの活動に取り組んでいきたいと思ひます。

ありがとうございました。

2024年3月23日 もも

◆こころさんより皆様へメッセージ

お世話になった皆様へ

財研出版の配送担当のこころとして1年3ヶ月。

皆様へ大切な作品をお届けするべく、心を込めて配送させていただきました。

至らないこともあったかと思いますが、温かく見守っていただきまして、誠にありがとうございました。

たくさんの学びや出逢い等のご縁もいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

私自身のステップアップの為にも様々なことに挑戦していくなかで、配送自体は楽しくやらせていただいております。持病の再発により辞めることになってしまいましたが、少し休養し、新たな場所で色々挑戦していくつもりであります。

最後になりますが……

ももさんの「薔薇ジャムの作り方」「お金は食べられない」、mihanaさんの「日本経済を解説するヤンキー」「資本主義と戦うギャル」という素晴らしい作品たちを、引き続き応援よろしく願いいたします。おふたりの更なる活躍を心よりお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

2024年3月24日 こころ



【このプレスリリースに関する全てのお問い合わせ先】

財研出版 代表：シン

E-mail：●●●●●@●●●●●